

学校通信
白 檀 南 だ よ り
檀原市立白檀南小学校
2024年1月22日
☎ (27) 5488 Fax (27) 5582



大谷 選手からの贈り物

2024年・令和6年となりました。

年末年始はとても穏やかな天候に恵まれ家庭の掃除や年中行事がスムーズに行えたのではないのでしょうか。ただ今年の1月1日は、夕刻のけたたましく各携帯電話から緊急地震速報が鳴り響きました。正月ゆっくりされている時間帯、また出先の時間帯本当に慌てられたことかと思えます。

そして、2日の飛行機事故、まだまだ続く余震。北陸の方たちの報道を見る度に心が痛むものばかりでした。今年の始業式には、この話をいたしました。阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震等、この国はやはり地震が多いです。学校では、地震について毎年訓練を行っているところです。ただ忘れた頃や思わぬ時にやってくるのが自然災害です。そのための学習や行動の仕方を学校でも家庭でもやらなくてはいけないと痛感いたしました。そして日本や世界で困っているこの状況下でそれに向けた取り組みに「自分は何ができるのか」考えてみようとお話しました。小学生ではできる事が少ないと思います。ただ将来にかけて、誰かのために役に立てる、誰かのために行動できるそんな南っ子でありたいと思うところです。

白檀南小学校の子どもたちみんなが、どんなことにでも目を向け、関心を持ち、自分事と捉えて今以上に「なりたい自分」づくりに励み、伸びゆくことを願うところです。本年も職員一同、よろしく願いいたします。

学校評価

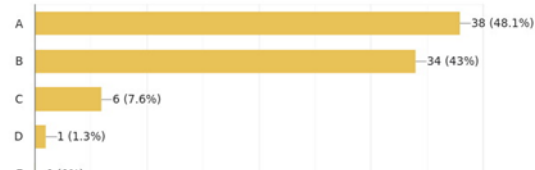
よりよい学校を目指すためのアンケートのご協力いただきありがとうございました。アンケート結果を真摯に受け止めさらに学校運営を進めていく所存です。そのほかたくさんご意見もいただきました。そのことについて個別な回答ではありませんが、来年度に向けて書かせていただきます。

今回もアンケート選択肢に「わからない・該当無し」の欄を設けました。質問項目の精査により、結果下記のように昨年よりその欄に回答される方が減り、結果に反映できるようことができました。

以下学校として来年度向けどう取り組んでいけるのかを職員とも話し合いながら考えました。ただ来年度は統合としての1年目となるので、わからないところもありますが報告いたします。結果は以下の通りです。

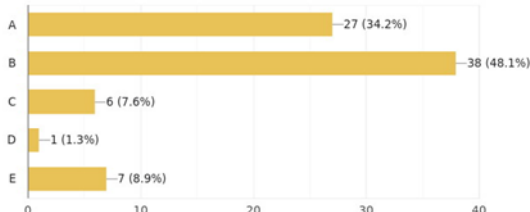
1・子どもは学校の学習に意欲的に取り組んでいる。

79件の回答



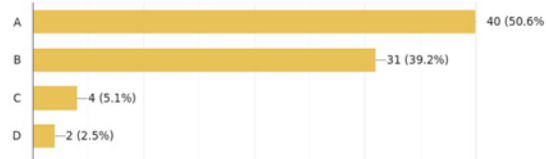
3・学校は情報機器を十分に活用して、学習の充実を図っている。

79件の回答



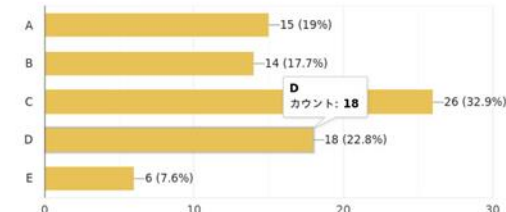
2・学校は子どものよさを認め、きめ細かな指導をしている。

79件の回答



4・子どもは進んで読書をしている。

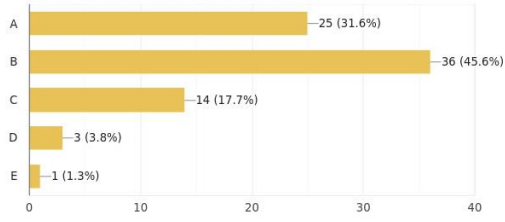
79件の回答



5・子どもは自分から挨拶を交わしている。

コピー

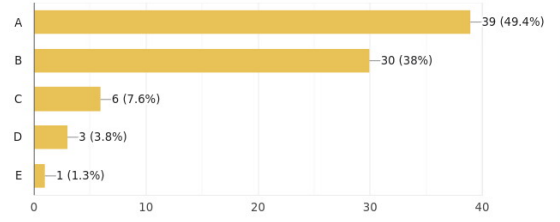
79 件の回答



6・子どもの人権は大切にされ、いじめのない生活が送れている。

コピー

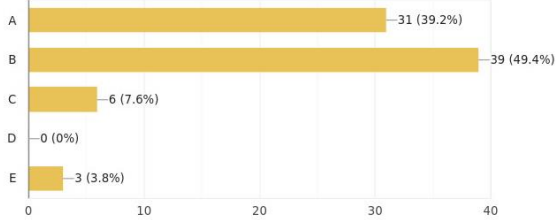
79 件の回答



7・子どもは自主的に活動できている。

コピー

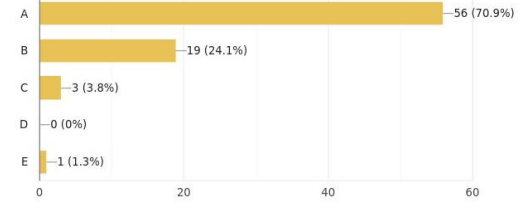
79 件の回答



8・子どもは学校行事を有意義で楽しんでいる。

コピー

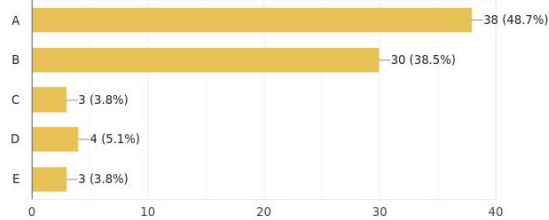
79 件の回答



9・学校の行事の時期や回数は適切である。

コピー

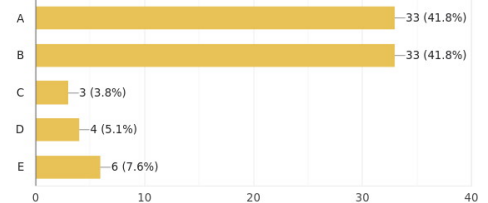
78 件の回答



10・学校は地域の人材や関係部署を活用した取組(出前授業等)を積極的に進めている。

コピー

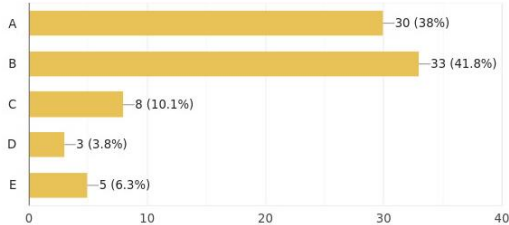
79 件の回答



11・学校は子どもの悩みや相談に丁寧にかかわっている。

コピー

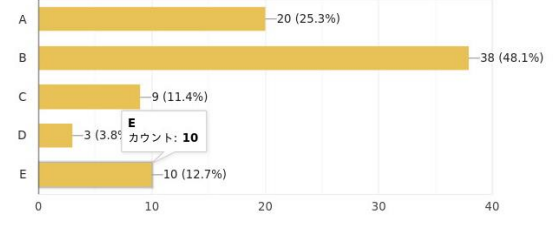
79 件の回答



12・学校は子どもの不適切な言動に対してきめ細やかに指導している。

コピー

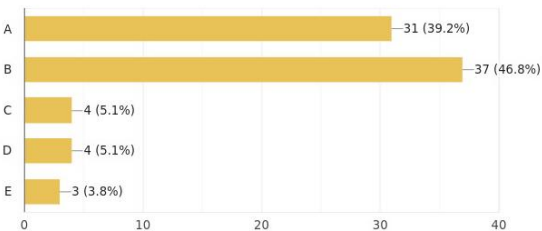
79 件の回答



13・学校は子どもの様子について、家庭との連絡を密にとっている。

コピー

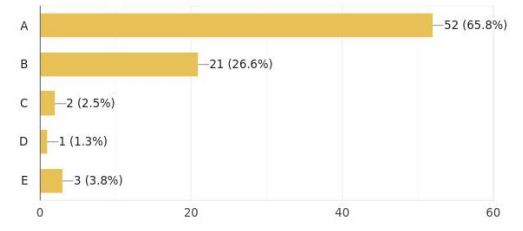
79 件の回答



14・学校は子どもがけがをしたり、病気になったりしたとき適切に対応している。

コピー

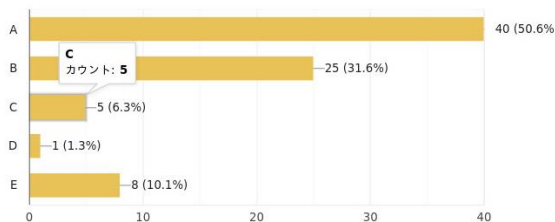
79 件の回答



15・学校は担任以外の教員も協力して子どもや事象の指導に関わっている。

コピー

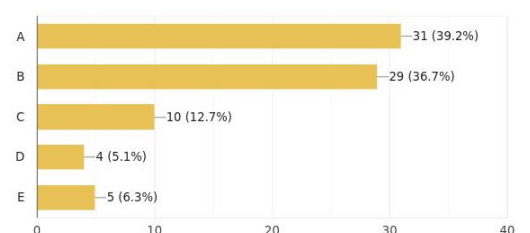
79 件の回答



16・校内の環境整備(施設・設備、掲示物等)は適切である。

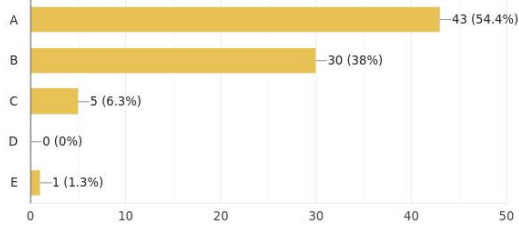
コピー

79 件の回答



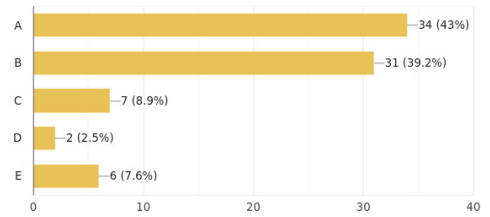
17・学校は警報時・緊急時適切な対応は適切である。

79 件の回答



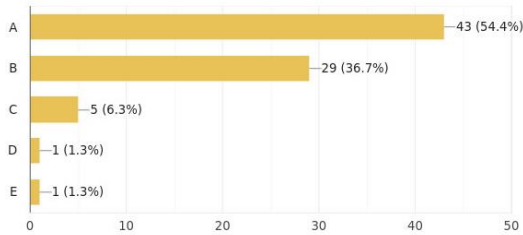
18・学校は家庭・地域に対して、教育方針や教育活動など必要な情報を提供している。

79 件の回答



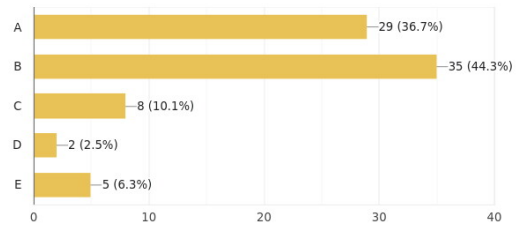
19・学校は子どもの学習内容や進度を通信や連絡、懇談等で知らせている。

79 件の回答



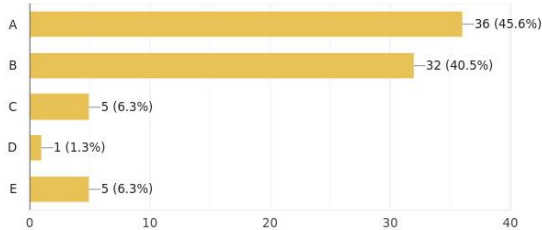
20・学校は保護者や地域からの要望や意見を取り入れて、教育活動・学校運営をおこなっている。

79 件の回答



21・学校はPTA(家庭)や地域住民と連携して教育活動に取り組んでいる。

79 件の回答



学校としましては、情報発信については今以上にできる用に取り組んでいきたいと思っております。しかし、次年度は統合でもあるので、範囲、内容は絞られることも予想されます。学校便り、学級通信等内容を精査しながら進めて参りたいと思っております。ご意見にもありましたが、校内環境整備や施設設備の安全点検を計画的に行っている」の件では、月に一度各教室、各施設設備や衛生の点検に教職員で役割を決めて点検しています。ご指摘の不備がある件については、早々に修繕や器具交換・撤去を行ってまいります。ただ予算配当分では対応しますので、単年度でできるものもあれば複数年かかる箇所もあります。昨年にもご意見のあった「新しい教育の方法を授業に取り入れている」では、各教科担当、各学年で必要とすべく研修は受けて子どもたちに返しているところです。また文科省や県、市から伝達がある教育方法や教育内容には適宜研修を行っております。ただ、優先すべきは児童の実態、主体性によって当てはまる教育内容もあればそうでないものもあります。今後も吟味をしながら、子どもたちに身に付くように進めてまいります。「警報・緊急時の対応は適切である」では、今後も不審者が入った折の教職員・児童の避難行動、救急救命講習、地震・火災時の緊急時対応を学び、訓練をしてまいります。「担任以外の教員も子どもや事象の指導に関わるなど教員の協力体制ができている」では、学校で起こるさまざまな事象に対して職員間ではケース会議を開き、情報の共有を関係職員でとっております。また学校だけでは対応できないことには、関係部署につなぎ、そこでも情報共有を図りながら指導を仰ぎ、子どもを中心としてどうあるべきか、どう改善するべきかを検討しながら、日々進めております。

その他ご意見も多数いただきました。決まりやルール、学校行事、PTA活動、意見の交流場所や方法、他校種間交流や教育内容、セキュリティ等々のご意見も子どもたちを中心に考えていただいておりますので大変ありがたいです。すべてに回答できかねますが、ご容赦願います。

学校施設設備に関することでは、統合もありトイレの新設を行っています。学校行事の内容に関することでは、統合に向けて南北両校で情報交換をし、教育内容・学校行事の話し合いも順調に進んでおります。

統合後にどちらの子どもたちもいいスタートが切れるようやっています。前述したとおり子どもたちをとりまく情勢から、その日あったことまでしっかりコミュニケーションや連絡を入れながらよりよきを目指すことは非常に大事です。学校として至らないところが多いかと思いますが、そんな折にはご連絡いただけますよう、また学校からの電話や訪問についてもお忙しい中ですが、子どもの育ちや学びに直結する際にはよろしく願いいたします。端折った回答ではありますが、どの保護者の皆様にもしっかり考えいただいたアンケート結果ですので、今後も続く学校運営の話し合いにしっかりと考慮し、取り入れられるところはどんどんと実行して行きたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。



南小人権集会

12月に企画していましたが、ちょうどインフルエンザの流行でこの日となりました。発表内容はどの学年も学習したことを発表してくれたのですが、しっかり発表できていました。

「笑顔大作戦」「にじいろのさかな」「ちいちゃんのかげおくり」「One」「一秒の言葉」、平和報告とよくまとまっていました。

中でも6年生の報告の最後には、「自分になにができるのか?」という意見発表がありました。戦争はだめだとか悲惨だとかだけではなく、自分のを取り巻く環境下でできる事は何かを等身大で考え、しっかり言えていたことはとてもうれしく思えました。今後も続く自分の人生に平和学習で学んだ観点をしっかりもちながら育てて欲しいと思っております。

今年の学校行事

月一でボランティアの皆様方に「朝読」をしてもらっています。楽しい、また興味が持てる多数の本の紹介を読み聞かせを通して実施いただいております。

今回(1/17・24)は、檀原お話の会に来ていただき、皆様方に絵本の読み聞かせとストーリーテリングをしていただきました。ストーリーテリングとは語り手が、相手に伝えたい思いやコンセプトを想起させるような印象的な「物語」を子どもたちに聞かせることです。本も見ないでお話をされます。子どもたちは聞いた話を聞くことで情景を思い描く想像力が育ちます。このことを通して普段からも想像しながら相手に語りかけ、より深い理解を得られる語りを学べます。そして、相手に共感してもらうことで、自分への信用は高まり、相手を自分の伝えたいことに惹き込むというメリットもあります。一番学ぶべきは、「人間関係づくり」に役立つことです。効果的に活用できるようになれば、「話が分かりやすい」「話していて楽しい」という印象を持たれ、今後の人間関係の構築のきっかけとなることは間違いのないと思っております。今後も物語を聞き想像する目的と話し方が学べる目的とを分けながら、学習を深めていきたいと思っております。

外にも出前授業や体験、ワークショップ等様々取り組みます。

どの学習活動にもしっかりとしたねらいと子どもたちの学びが育まれるよう今後も進めていきたいと思っております。

